

1999年度【1999年10月1日（法人成立の日）～2000年7月31日】
特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）
事業報告書

1999年度事業方針を振り返って

（1）会員参加の事業運営

会員に対して日常的な事業や運営の公開性を高めるために、理事会の公開、らびっと通信による理事会報告、事務局日誌、事業の進行状況の報告等を行った。また、インターネットによる情報発信の検討・準備を進めた。他方で、会員等がそれぞれの関心や得意分野に応じてアリスセンターの事業や運営に参加できる手法の検討は今後の課題として残っている。

（2）地域課題の把握とNPOの役割についての政策提言

法人化にともなって、民間の支援センターとして、地域社会の課題解決を市民が自ら担うことが可能となるための政策提言をめざすことを打ち出した。神奈川県内の地域課題・地域資源を把握するための調査を行うとともに、NPOの日米比較調査を通して、NPOと行政の関係のあり方について報告書としてまとめた。また、法人化前後の99年8月から10月にかけては、政府の緊急雇用対策に際して、神奈川県内のNPOからの意見をもとに自治体からNPOに委託すべき事業の提案・追跡を行った。（らびっと通信247～250号で紹介）かながわNPO法研究会の事務局としては、「NPO法と税制優遇措置に関する市民提案」を作成した。

（3）活動支援事業の充実

理事会において、98年度、99年度と2回実施した活動支援事業（助成金）を検証し、目的や手続きのあいまいさが反省点としてあがった。2000年度活動支援事業から「地域課題の解決」の視点をより明確に打ち出すとともに、将来的な民間の財政支援のしくみづくりに向けて、県内の企業等と連携しての具体的な検討作業に入ることにした。

（4）事業の財政的健全性の確保

これまで有限会社アリス研究所の受託事業に財政基盤を依存してきたが、法人化以後、アリスセンターの収入が行政や市民団体からの受託事業を中心に増えつつある。ただし、会費収入は相変わらず伸び悩みの状況であり、アリスセンターにとっての「財政的健全性」とは何かをあらためて検討することが課題となっている。

（5）事業の評価方法の確立

アリスセンターの事業評価、組織評価の手法を確立するために、「アリスセンターの事業評価に関するアンケート」を会員等を実施した。今年度は集計・分析までにはいたらなかった。

1999 年度事業内容

1. まちづくりに関する相談・コンサルティング

(1) 相談・ヒアリングの主な内容（電話相談・来所相談）

市民活動相談 <ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムの報告事例や講師の紹介 ・情報誌や冊子づくりのノウハウ ・資金確保の方法 ・NPO支援センターづくりのノウハウ ・商店街等地元とのつきあい方 	<ul style="list-style-type: none"> ・会計処理の方法 ・マスコミへの対応の仕方 ・集合住宅等でのトラブル ・公園計画等への市民参加の進め方
NPO法人化に関わる相談 <ul style="list-style-type: none"> ・法人化の要件 ・法人に対する税制について ・登記申請書類の作り方 ・職員雇用について（社会保険等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人化のメリット・デメリット ・認証申請書類の作り方 ・事業報告書、収支決算書の作り方 ・ほとんどが電話での問い合わせ
ヒアリング・視察対応 <ul style="list-style-type: none"> ・長岡京市まちづくり市民懇談会 ・札幌市都市計画局 ・岡山市社会福祉協議会 ・山形大学教員 ・千葉市民スクール 	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県総合社会教育センター ・鳥取市議 ・首都圏コープ ・気仙沼NPOセンター ・藤沢青年会議所
受託事業のノウハウに関する相談 <ul style="list-style-type: none"> ・なし 	
専門相談 <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人の会計・税務に関して専門家の紹介を行った。 	
その他 <ul style="list-style-type: none"> ・NPOに関する文献・資料を紹介してほしい（学生・研究者） 	

(2) 市民団体に対するコンサルティング（受託事業）

鎌倉市市民活動センター運営会議運営支援

公設市民運営の鎌倉市市民活動センター（NPOセンター鎌倉、NPOセンター大船）の運営を担う鎌倉市市民活動センター運営会議を運営を支援するために、定例会、学習会、フォーラム等の進行や記録作成の支援を行った。

平塚市浅間祭実行委員会反省会運営支援（99年10月～2000年2月）

平塚市浅間祭（99年11月開催）の実行委員会の運営を見直すために、実行委員に対するアンケートの分析、反省会（2000年2月実施）の進行支援を行った。

横浜市精神障害者地域生活支援連合会法人化支援（2000年2月～7月）

横浜市内の精神障害者地域作業所・グループホームによる横浜市精神障害者地域生活支援連合会がNPO法人化するにあたっての、組織の見直しや定款等の申請書類づくりを支援した。

2. まちづくりに関する情報収集と情報提供

(1) 情報収集と提供システムについての検討

月2回発行・郵送している情報誌「らびっと通信」を、月2回インターネット・FAXで送付する新「らびっと通信」と、年4回発行・郵送する情報誌「たあとの通信」に機能分化させることとし、会員のインターネット・FAX使用状況を調査した。なお、現段階でインターネット・FAXをともに使用していない会員に対しては、新「らびっと通信」も郵送することとした。

アリスセンターのホームページをリニューアルし、情報提供機能、および検索によるデータベース機能を充実させることとした。

(2) 「らびっと通信」の編集・発行（表中下線は、ホームページで全文紹介）

号数	特集タイトル	発行日
266	イギリスエコツアー報告～シティファームとエコパーク	2000/7/20
266	NPO法人への行政事業の委託は可能か	2000/7/20
265	エッセイ・川崎市ふれあい館～在日韓国・朝鮮人高齢者（全3回）	2000/7/5
265	エッセイ・川崎市ふれあい館～在日韓国・朝鮮人高齢者（全4回）	2000/7/5
265	沖縄レポート～イリオモテヤマネコと土地改良事業・やんばるの森と米軍演習場	2000/7/5
265	NPO法人事例報告「子どもの冒険遊び場・子ども動物園・農業を経営する」(NPO法人ペガスの家)	2000/7/5
265	NPO法人事例報告「子どもの冒険遊び場・子ども動物園・農業を経営する」(NPO法人ペガスの家)	2000/7/5
264	神奈川の廃棄物問題～芦名地区産業廃棄物最終処分場（三浦半島）	2000/6/20
264	神奈川の廃棄物問題～相模補給廠のPCB廃棄物（相模原市）	2000/6/20
264	神奈川の廃棄物問題～荏原製作所の引地川へのダイオキシン垂れ流し（藤沢市）	2000/6/20
263	「NPOのためのホームページ活用講座」のお知らせ	2000/6/5
263	企業の社会貢献プロジェクトに参加しました～ソニー厚木工場社員のイベントを通じたボランティア	2000/6/5
263	NPO法人事例報告「国際協力における法人格の必要性」(NPO法人地球の木)	2000/6/5
263	NPO法人事例報告「国際協力における法人格の必要性」(NPO法人地球の木)	2000/6/5
263	インターネット用語基本の基・学習会報告	2000/6/5
262	ある公共性の風景～市職員の退職を市民が祝った	2000/5/20
262	エッセイ・港町診療所～外国人医療問題（全3回）	2000/5/20
262	エッセイ・港町診療所～外国人医療問題（全3回）	2000/5/20
262	NPO法人事例報告「在宅福祉サービスと介護保険との関係を	2000/5/20

	考える」(NPO法人たすけあいゆい)	
262	NPO法人事例報告「在宅福祉サービスと介護保険との関係を考える」(NPO法人たすけあいゆい)	2000/5/2
262	アリスセンター99年度市民活動支援事業(資金助成)の応募・選定結果について	2000/5/20
262	イベント探検隊「もう少し知っておくべきアイヌの話」	2000/5/20
261	アリスセンターホームページ企画コンペ大特集～企画コンペ公開審査会報告	2000/4/20
260	そして神戸～神戸の市民活動拠点探訪記	2000/4/5
260	2000年秋にかながわでNPOフォーラムを～ボランティア国際年シンポジウム実行委員会参加の呼びかけ	2000/4/5
259	ファイバーリサイクルネットワークの生い立ちと巣立ち	2000/3/20
259	どうなる?藤沢の市民活動サポートセンター(藤沢市)	2000/3/5
259	エッセイ・神奈川LD(学習障害児)協会(全3回)	2000/3/20
258	「よこはま市民運営施設フォーラム」を開催します(横浜市)	2000/3/5
257	活動紹介「横浜ふね劇場をつくる会」(横浜市)	2000/2/20
257-258	木質エネルギーって何?～神奈川森林エネルギー工房	2000/2/20～ 2000/3/5
257	アリスセンターNPO法人化顛末記～NPO法人で人を雇う(全5回)	2000/2/20
255-256	アリスセンターNPO法人成立記念フォーラム「これでいいのかNPO～なれあいから自立へ」	2000/1/20～ 2000/2/5
253	「神奈川の地域課題・地域資源調査」経過報告	1999/12/5
252	湘南に新しい公立学校をつくる会～市民の発意で創る新しい公立学校	1999/11/20
252	市民と行政のパートナーシップとは何か「鎌倉のNPOセンターの試みから」(鎌倉市)	1999/11/20
252	日米調査「市民と行政のパートナーシップ」成果報告会	1999/11/5
251-258	アリスセンターNPO法人化顛末記	1999/11/5～ 2000/3/5
250	東海村臨海事故・神奈川にもある原子力災害の危険性と神奈川の市民活動(横須賀市)	1999/10/20
249-251	エッセイ・かながわ女のスペースみずら～シェルター&DV(ドメスティック・バイオレンス)	1999/10/5～ 1999/11/5
248-249	市民と行政のパートナーシップとは何か「丹沢の自然生態系保全のための行政との関わり方」(丹沢)	1999/9/20～ 1999/10/5
247	丸森・仙台・熱風記&絵日記(宮城県)	1999/9/5
247-250	政府の緊急雇用対策と神奈川での動き(全3回)	1999/9/5～ 1999/10/20

(3) ホームページのリニューアル

アリスセンターホームページのリニューアルにあたっては、ホームページ企画コンペを行い、5組の応募者のうち3組を当選（優秀賞）とし、当選企画を参考に、新ホームページのシステム設計・制作を行った。なお、プロバイダーをNPOであるJCA-NE Tとし、検索システムの開発等を共同で行った。（新ホームページアドレス <http://www.jca.apc.org/alice/>）

ホームページリニューアルのプロセス

1999年11月	企画コンペ応募者募集
2000年1月～2月	企画コンペ応募者説明会
2000年3月26日	企画コンペ公開審査会
2000年4月～7月	新ホームページの設計・制作

企画コンペ公開審査会審査委員

- ・谷本寛治（一橋大学院商学研究科教授）
- ・田中正浩（藤沢青年会議所副理事長）
- ・小林雅弘（市民ネットワーキング・相模川）
- ・菅原敏夫（アリスセンター理事、JCA-NE T代表）

3. まちづくりに関する調査研究

（1）NPOの日米比較調査（国際交流基金日米財団助成）

98年～99年にかけて行ったアメリカNPOの訪問調査と日本のNPOの実態調査から、NPOと行政の役割分担のあり方について検討し、報告書「NPOの日米比較を通して、日本におけるNPOの役割を考える～行政とNPOのパートナーシップに焦点をあてて」としてまとめた。（らびっと通信 251号で紹介）

（2）神奈川の地域課題調査（トヨタ財団市民活動助成）

アリスセンター発足（1988年）以来のらびっと通信の内容（特集・県内のイベント）や、アリスセンター事業を整理し、80年代後半～90年代の県内の地域課題と市民活動の状況、およびアリスセンターの機能を概観するとともに、県内の市民活動事例への個別ヒアリングを通して地域課題の解決手法の展望を探り、報告書にまとめた。（らびっと通信 253号で紹介）

（3）受託事業

藤沢市地域作業所連絡会 作業所実態調査

藤沢市内の24の地域作業所の連絡会が、藤沢市への政策提言に向けた資料として、作業所職員および利用者・家族に対して実施したアンケート調査（記入式）を集計・分析し、「地域作業所の今後の方向性に関するアンケート～今、あなたの作業所では～報告書」としてまとめた。

(財)余暇開発センター 余暇活用型社会貢献に関する調査研究
 企業人のボランティア活動の育成方策について、「企業人ボランティア育成委員会」の
 運営や、企業に対するヒアリング等を通して調査した。
 横浜市都市計画局 まちづくり活動支援事業((株)地域計画研究所から受託)
 横浜市都市計画局のまちづくり活動支援事業の一環として、情報誌「ヨコハマ 人・
 まち」の編集委員会の運営等を行った。

4. まちづくりに関する講座、研修等の企画・運営

(1) NPOの日米比較調査報告会

NPOの日米比較調査の報告会を以下の通り行った。

- ・1999年10月12日 地球環境パートナーシッププラザにて報告会
- ・2000年1月29日 仙台市にてデラウェア州職員との交流会で報告

(2) アリスセンターの法人格取得記念シンポジウム「これでいいのか、NPO～なれ合 いから自立へ」

「NPOの日米比較調査」の報告をもとに、NPOのあり方についての議論を行った。

- ・日時：1999年12月4日(土)13:30～16:30
- ・会場：フォーラムよこはま会議室
- ・参加者数約60名
- ・司会：平岩 千代子氏(電通総研・アリスセンター理事)
- ・パネリスト：
 上村 英明氏(明治学院大学平和国際研究所特別所員、市民外交センター代表)
 岸本 幸子氏(パブリック・リソース・センター、NPOコンサルタント)
 小澤 幸喜氏(藤沢青年会議所、門倉組)

(3) NPOのためのホームページ活用講座

アリスセンターのホームページリニューアルとあわせて、NPOのインターネット活
 用方策を探る一環として、NTTの協力のもとに4回連続の講座を開催した。

日時	テーマ	講師
6月26日(月) 19:00-21:00	会議室ってなあに? NPO ならではの使い方をさぐる。	藤沢市市民電子会議室世話人 粉川 一郎氏
7月6日(木) 19:00-21:00	市民活動で得た情報をインタ ーネットで活用してみよう。	JCA-NET事務局長 印 ^{いんやく} 鑰 智哉氏
7月21日(金) 19:00-21:00	見たい、見やすい、見つけやす いHPとは?	東京工科大学メディア学部 若林 尚樹氏
7月24日(月) 19:00-21:00	草の根の活動をインターネッ トで発信することの効果は?	NTTハローねっと・ぼらんていあ 五十嵐 由紀氏

会場はすべて、NTT神奈川プレゼンテーション室

参加者数：各回25名～40名

(4) 受託事業

横浜市環境保全局「環境保全活動助成金交付団体成果発表会」(2000年3月11日実施)
横浜市環境保全活動助成金を交付している団体の交流を目的とした成果発表会の開催にあたって、公募による企画委員会の運営支援を行った。

生活クラブ生協「消費材フォーラム事前研修」(2000年6月20日、7月7日、18日)
生活クラブ生協神奈川の各ブロックが組合員から寄せられた消費材についての意見をもとに開催する消費材フォーラムに関して、開催マニュアルづくりと、フォーラムの手法についての事前研修を行った。

保土ヶ谷区社会福祉協議会「シニア男性のためのボランティア講座」準備
(2000年度受託事業)

2000年9月～10月に開催する講座に向けての企画・準備を行った。

ボランティア国際年シンポジウム IN かながわ実行委員会支援
(2000年度経済企画庁からの受託事業)

神奈川県と経済企画庁主催し、県内のNPO等による実行委員会が運営協力する「ボランティア国際年シンポジウム IN かながわ」(2000年11月18日開催)の準備を進めた。(らびっと通信 260号で紹介)

5. まちづくりに関する資料等の発行

(1) NPOの日米比較調査報告書の作成・発行

NPOの日米比較調査の成果を、報告書「NPOの日米比較を通して、日本におけるNPOの役割を考える～行政とNPOのパートナーシップに焦点をあてて」にまとめ、発行した。(頒価2,000円)

(2) 「(もっと)³神奈川」の編集(共同事業)

(もっと)³神奈川 2000 プロジェクトに参加し、県内の市民グループ・団体等をアンケートとインタビューにより紹介する「(もっと)³神奈川」の編集作業を進めた。

6. まちづくりに関する講師等の派遣

講師・コーディネーター

かながわNPO大学NPO法人アラカルト講師	川崎
世田谷区福祉サポートセンター準備会学習会講師	川崎
神奈川区リサイクルコミュニティセンター研修会コーディネーター	川崎
横浜市環境保全局環境ボランティア養成講座	川嶋
横浜市婦人会館「私づくり応援講座」講師	川崎

特別区研修会パネリスト	土屋
厚木市相川小学校講師	川嶋
港南まちづくり塾学習会講師	川崎
環境文明21座談会	川嶋
神奈川大学「女性たちの社会運動研会」講師	土屋
安田火災環境財団「NPO法人取得のための講座」コメンテーター	川崎
市民活動フォーラム仙台講師	川崎
平塚市情報紙座談会コーディネーター	綿引
神奈川ボランティア交流研究集会コーディネーター	川崎
川崎市企業市民フォーラムパネリスト	川嶋
神奈川県経営者協会ボランティアコーディネーター養成講座講師	土屋・川嶋
横浜市パートナーシップ事業評価シンポジウムパネリスト	土屋
茅ヶ崎元気フォーラムパネリスト	川崎
自治労横浜シンポジウムコーディネーター	土屋
港南まちづくり塾シンポジウム講師	川崎
産能大学ボランティア講座講師	川崎
NPOフォーラム品川学習会講師	土屋
NPO法人新しい臨床治療技術普及促進の会講師	川崎
子育て環境を考える会学習会講師	川崎
神奈川県廃棄物減量化推進協議会	土屋
横浜市民カレッジ講師	川崎
NPOフォーラム中国・四国会議パネリスト・コーディネーター	川崎
横浜市経済局主催消費生活推進員研修講師	土屋
平塚市水辺の楽校講師	川嶋
目黒区役所職員研修	土屋
横須賀市市民活動サポートセンター学習会講師	土屋

委員会等

相模川総合整備事務所県民懇話会	川嶋
かながわ県民活動サポートセンター運営協議会	川崎
ハウジングアンドコミュニティ財団「まちづくりと専門家調査」委員会	川崎
神奈川県情報システム検討委員会	土屋
神奈川県廃棄物懇話会	土屋
長崎県「市民と行政の共働」研究会	土屋

7. 市民団体等に対する支援・助成

(1) 立ち上げ・ステップアップ支援事業

ファイバーリサイクルネットワーク事務局

県内の古繊維の回収・再生ネットワークであるファイバーリサイクルネットワークを事務局として支援した。2000年3月にはファイバーリサイクルネットワークの独自の事務局が開設され、事務局を移転・独立した。(らびっと通信 259号で紹介)

市民ネットワーキング・相模川

相模川流域のネットワーク組織である市民ネットワーキング・相模川を事務局として支援し、相模川河川敷への不法投棄を監視するごみ探偵団などの活動を行った。2000年6月には日本水大賞奨励賞を授賞した。

よこはまの森フォーラム事務局

よこはまの森づくりグループのネットワークであるよこはまの森フォーラムを事務局として支援し、雑木林塾などを行った。2000年以降は連絡先として支援した。

かながわNPO法研究会事務局

県内でNPO法を有効に活用しようとNPOが集まるかながわNPO法研究会を事務局として支援した。99年12月には「NPO法と税制優遇措置(主として地方税)に関する市民提案」を作成し、神奈川県への申し入れやフォーラム等を行った。

よこはま市民運営施設フォーラム実行委員会事務局(らびっと通信258号で紹介)

横浜市内の市民運営施設に関わる市民が、分野を越えて実行委員会をつくり開催したフォーラム(2000年3月19日開催)を、事務局として支援した。フォーラム後に発足した「よこはま市民運営施設ネットワーク」への支援も継続した。

かながわ森林エネルギー工房事務局

間伐材等森林資源をエネルギーとして活用するために、2000年1月に発足したかながわ森林エネルギー工房を事務局として支援した。(らびっと通信257号、258号で紹介)

原子力災害ホットラインへの事務所提供

99年9月30日東海村の核燃料加工工場で臨海事故が発生した。直後の10月4日～5日にストップルトニウム神奈川連絡会が開設した原子力災害ホットラインに協力し、連絡先として事務所を提供した。2日間で約10件の相談・問い合わせがあった。(らびっと通信250号で紹介)

(2) 活動支援事業(助成金)

正会員に対する市民活動支援事業(助成金)を99年12月～2000年1月にかけて公募し5件の応募があった。その中から「横浜ふね劇場をつくる会」の船購入のための寄付集めの活動に30万円の支援を行った。また寄付集めに対する支援も継続している。(らびっと通信253号、257号、258号、262号で紹介)

8. その他

(1) アリスセンター事業評価のためのアンケート実施

アリスセンターの事業評価を行うとともに、今後の事業評価の手法を検討するために、会員を初めとしてこれまでアリスセンターと関わりがあった個人・団体を対象にアンケート調査を実施した。

・実施時期：2000年6月～7月

・対象者(配布数)：679件

(内訳) 重複あり

会員・元会員・ボランティア等449件

他の支援機関（県内・県外）38

資料交換団体 40

事務局受託団体関係者 74 件

受託事業・自主調査研究関係者 40 件

ヒアリング・講師派遣等対応団体 14 件

- ・回収数 272 件（回収率 40.1%）
- ・主な質問項目：アリスセンター全体の評価（有効性）
アリスセンターの事業別認知度・利用度・有効性
アリスセンターの将来像・アリスセンターのイメージ

（2）日産NPO奨学生の受け入れ

98 年度に引き続き、日産自動車が実施しているNPO奨学生制度（NPOでのボランティアを希望する学生を募集・選考し、時間に応じて奨学金を支給する制度）により、99 年度は 2 名の学生を受け入れた。

- ・1999 年 9 月～2000 年 2 月 1 人週 1 回
- ・2000 年 6 月～2001 年 5 月 1 に週 1 回

（3）その他、参加・協力した活動

全国ボランティアフェスティバルかながわ実行委員会（2001 年開催）

支援機関ネットワーク（神奈川県内の外郭団体等の支援機関のネットワーク）

NPO/NGOに関する税・法人制度改革連絡会

NPO評価システム研究会（土屋）

・NPO評価システム研究会第1回フォーラム（99年6月10日）でアリスセンターの事例報告

アースディ 2000 神奈川（2000年5月20日開催）（土屋）

ソニー厚木工場「Someone Needs You!」プロジェクト（土屋・川嶋）

・ソニー社員がボランティアに触れる機会を創るイベント

かながわNPO大学「NPO法人アラカルト」（講座全10回）に企画協力（川崎）

ふじさわNPO連絡会（藤沢市市民活動サポートセンターへの提案活動）（川崎）

【参考】

アリスセンター理事会公開のルール（99年10月5日第1回理事会での確認事項）

- ・理事会の日時・場所・議題等については、1週間前までにはらびっと通信で知らせる。
- ・会員はオブザーバーとして参加できる。
- ・非会員も理事会にオブザーバー参加を申し出ることができる。
- ・オブザーバーは発言もできるが、決定権はもたない。
- ・理事会へのオブザーバー参加を希望する場合は、事前に事務局に連絡する。
- ・理事会を非公開とする場合は、非公開理由をあらかじめ明示する。
- ・公開、非公開に関わらず、議事録は公開する。